

# 第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査書

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
78	ボランティアと協働のイベント運営		商業観光課	3-1-1-004	新規				
基本方針	多様な主体・地域が協働したまちづくりの推進	大項目 市民や地域との協働の推進	中項目 協働推進システムの構築						
取組概要	年間10数回に及ぶイベントでは、現在市職員と一部委託により準備から開催当日での様々な対応、後片付けまでを担っている。特に観光協会主催イベントにも市職員が派遣されている。このようなマンパワーが必要となるイベント等にボランティアを募り、積極的な活用を図る。		達成目標	イベント運営へのボランティア活用の拡充（平成30年度目標）	目標年度 H30				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
ボランティア参加可否調査・情報収集	活動計画	▲				/			
	実施状況	●	●	●					
各催事へのボランティア派遣登録	活動計画		▲			/			
	実施状況	—	—	—					
ボランティア協力による催事の運用	活動計画			●	●	/			
	実施状況	—	●	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
ボランティア参加率	目標値	13.0%	28.0%	63.0%	100.0%	/	100.0%	237.8%	237.8%
	実績値	25.6%	71.6%	237.8%					
年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容				
H27	・催事における各企業・団体ボランティア参加可否の調査情報収集。（アンケート等）	小山市観光協会主催事業の運営の在り方について、ボランティア及び臨時職員の確保等、市からの独立運営に向けた協議を観光協会と実施。			確保されたボランティア（シルバー-大学）及びイベント繁忙期臨時職員を活用した催事の実施。				
		進捗度			B 計画通り				
H28	・得られた情報を基に各催事へのボランティア派遣登録。 ※了解を得られたものについては随時実施。	市民活動センター及びシルバー大学から、イベントの都度ボランティアを募集し、小山市観光協会及び市主催事業に年次目標値以上の活用をすることができた。			イベント単位での派遣登録を検討したが、市民活動センター等への登録者を基にイベントボランティアを募集、実施することが効率的であることから、今後の活動状況を勘案しながら進める。				
		進捗度			A 計画より早い				
H29	・ボランティアの協力による催事の運用。（商業観光課、観光協会事業への活用） ・ボランティアの情報収集。（随時）	小山市観光協会及び市主催事業において、市民活動センターでの募集、ボランティア団体・企業からの参加による多数のボランティアの参加があった。特にC&K凱旋ライブでは121名のボランティアの協力があった。			シルバー大学校OBがボランティア団体を設立するなど、自立したボランティア団体の輪が広がりつつある。C&K凱旋ライブでは市内企業より多数の参加があり、この流れを今後も継続させたい。				
		進捗度			A 計画より早い				
H30	・ボランティアの協力による催事の運用の充実。（商業観光課、観光協会事業への活用） ・ボランティアの情報収集。（随時）								
		進捗度							
H31	・ボランティアの協力による催事の運用の充実。（その他事業への活用の検討） ・ボランティアの情報収集。（随時）								
		進捗度							